

子育てに関する委員募集

□子育て支援センター運営委員会委員

子育て支援センターの運営について一緒に考えていただく委員を募集します。

応募資格 市内在住・在勤の子育て支援センターソーレ・マーレの利用者で、年1～2回程度の平日昼間の会議に出席できる18歳以上の人(託児あり)。ただし、他の審議会等の公募委員及び公募委員に応募している人は応募できません。

□子ども・子育て会議委員

子育て支援について一緒に考えていただく委員を募集します。

応募資格 市内在住の中学生までのこどもがいる人で、年2～3回程度の平日昼間の会議に出席できる18歳以上の人(託児あり)。ただし、他の審議会等の公募委員及び公募委員に応募している人は応募できません。

■共通事項

定各2人程度(申込多数の場合、選考)

任期 10月1日～令和9年9月30日

申・問7月3日(木)午前8時30分～25日(金)午後5時15分に申込用紙に必要事項を記入し、直接、又は郵送で〒355-8601松葉町1-1-58こども支援課へ(必着)。

63-500523-2239

※申込用紙はこども支援課にあります。
また、市からダウンロードできます。



市 (子育て支援センター運営委員)



市 (子ども・子育て会議委員)

ファミリー歯科健診

日8月13・27日、9月24日(水)午後1時30分～2時30分

場保健センター

対市内在住の人

内歯科健診、相談、フッ化物塗布(2歳6か月～未就学児の希望者)

持歯ブラシ、母子健康手帳(妊娠婦、未就学児)、バスタオル(未就学児)

申・問事前に直接又は電話で健康推進課へ。

24-3921

22-7435



市

大人のための健康歯援プログラム

日8月13・27日、9月24日(水)午後※時間は個別対応のため申し込み後にお知らせします。

場保健センター

対市内在住の成人

内歯と口の健康力チェック、口腔内チェック

申・問事前に直接又は電話で健康推進課へ。

24-3921

22-7435



市

親子運動教室

日8月18日(月)午前10時～11時

場保健センター

対2～3歳児と保護者

定20組(申込順)

内2～3歳児に合った運動や保護者とのふれあい遊びを行います。

講師 大東文化大学 スポーツ・健康科学部准教授 入江由香子さん

持飲み物、タオル、運動できる服装

申・問7月7日(月)午前8時30分から電話又は電子申請で健康推進課へ。

24-392122-7435



市



電子申請

夏のラジオ体操教室～幻のラジオ体操～

日8月7日(木)午前10時～11時

場野市民活動センター

対市内在住の人

定100人(申込順)

内NHK「みんなの体操」の講師やアシスタントと一緒にラジオ体操をしませんか？

講師 全国ラジオ体操連盟 理事長・指導委員 鈴木大輔さん、アシスタント 舘野伶奈さん

持飲み物、タオル、運動できる服装、運動できる上履き

申・問7月10日(木)午前8時30分から電話又は電子申請で健康推進課へ。24-392122-7435



市



電子申請



蚊が媒介する感染症の予防対策

病原体に感染した人や動物の血を吸った蚊に刺されることで、様々な感染症にかかる恐れがあります。

屋外で活動する際は、肌の露出を避け、虫よけ剤を使用してください。また、蚊は、植木鉢の受け皿や屋外に放置された空き缶など、小さな水たまりで発生するので、日頃から住まいの周囲の水たまりを無くすことも大切です。

問健康推進課24-392122-7435



市 (ジカ熱)



市 (デング熱)



高齢者・福祉

小児慢性特定疾病児童日常生活用具の給付

小児慢性特定疾病医療受給者証を持ち、在宅で生活を行う児童に対し、日常生活を容易にするために日常生活用具の給付を行います。扶養義務者の収入に応じて費用の一部負担があります。購入後の申請はできませんので、あらかじめご相談ください。

用具の種類

便器・特殊マット・特殊便器・特殊寝台・歩行支援用具・入浴補助用具・特殊尿器・体位変換器・車椅子・頭部保護帽・電気式たん吸引器・クールベスト・紫外線カットクリーム・ネブライザー(吸入器)・パルスオキシメーター・ストーマ装具(蓄便袋・蓄尿袋)・人工鼻

問障害者福祉課

21-1452

24-6066



市

きらめけ☆サポーター養成研修

高齢者の介護予防を目的としたハッピー体操を地域の人に指導・普及するボランティアを募集します。

日8月25日、9月8・29日、10月6・20日(月)、12月11日(木)・15・22日(月)午後2時～4時(12月11日は午前10時～正午) ※そのほかに見学・実習があります。

場福祉センター、総合福祉エリアなど
対市内在住のおおむね40歳以上で研修終了後はボランティアとして活動できる人

定20人(申込多数の場合抽選)

内ハッピー体操の動きや指導方法、運動理論など

申7月3日(木)～8月18日(月)に総合福祉エリアへ。

問総合福祉エリア

22-5561

25-3305

高齢介護課

21-1406

22-7731



市



健康

夏場の食中毒にご用心！！

毎年夏場に食中毒が発生しやすいです。また、生や加熱不十分な肉、洗浄不足の生野菜を原因とした食中毒も多く発生しています。丁寧な手洗いと確実な洗浄・加熱で、食中毒対策を行いましょう。

食中毒予防のポイント

- ・「つけない」食べる前、作る前には2度手洗い
- ・「ふやさない」冷蔵庫などを効率的に活用して、食材の温度管理の徹底
- ・「やっつける」生野菜はよく洗い、肉は中心までよく加熱

問東松山保健所 生活衛生・薬事担当22-0280

糖尿病性腎症の重症化予防

糖尿病性腎症は糖尿病の合併症の1つで、高血糖状態が続くことにより腎臓の機能が低下し、最終的には人工透析が必要となる危険な病気です。市では国民健康保険被保険者を対象に、糖尿病性腎症の重症化を予防する取組を行っています。

生活習慣改善支援プログラム

かかりつけ医の指示の下、生活習慣の見直し等について支援するプログラムです。対象となる人に案内通知を送付しています。

受診勧奨

特定健診結果データや医療機関の受診状況から、糖尿病の治療が必要な人や治療を中断している人へ医療機関の受診を勧める通知や電話をしています。

問保険年金課

63-500423-0076